



多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン
兵庫県立大学看護学研究科インテンスコース(ゲノム医療対応型がん看護専門看護師リカレントコース)

がんゲノム医療における 分子生物学的特徴に基づいた 予防および治療戦略 ～婦人科腫瘍を中心に～

Web
開催

2019年にかんゲノム医療が保険収載されて以降、がんの生物学的特性に基づいた治療戦略として、従来の病理学的検査に加え、次世代シーケンサーを用いたコンパニオン診断やがん遺伝子パネル検査などが活用される機会はさらに拡大しています。

本セミナーでは、婦人科腫瘍を中心に、最新の分子生物学的特徴に基づいた治療戦略や検査手法、薬剤開発の動向、がんゲノム医療外来の最新診療事情などについて、幅広く講演いただきます。

後半では、事例をもとに理解を深めるディスカッションの機会も設定しています。
がんゲノム医療に携わられている看護職の皆様のご参加をお待ちしています。

日時: **2021年11月9日(火)18:00～19:30**

場所: 兵庫県立大学 看護学研究科遠隔講義室(Zoom)

アクセス先のリンク(URL)とパスワードは、お申し込みをいただいた方にメールでご連絡いたします。

対象: がん看護に携わる専門・認定看護師、CNSコース大学院生、修了生、教員
(先着80名)

講師: ^{ひらさわ}平沢 ^{あきら}晃先生

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学 教授)

参加費: 無料

お申し込み先(事前申し込みとなります)

以下へアクセスの上、必要事項(氏名、所属、連絡先等)を、**2021年10月29日(金)**までにご登録ください。

<http://www.apnhyogo.net/seminar3/>

※登録完了次第、折り返しアクセス先など詳細をご連絡いたします。スマートフォンなどからお申し込みの場合、PCからのメール受信ができる設定にしておいてください。また定員に達し次第お申し込みを締め切らせていただくことがありますのでご了承ください。



主催

兵庫県立大学大学院看護学研究科多様な新ニーズに対応する
「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(責任者:川崎 優子)

講師紹介

平沢 晃(ひらさわ あきら)先生



1995年慶応義塾大学医学部をご卒業後、慶應義塾大学病院をはじめ主に関東地方の病院で産婦人科医として勤められ、2004年には慶應義塾大学大学院医学研究科博士課程(産婦人科学)を修了し博士(医学)を取得、2013年には同大学 医学部にて講師として主に臨床遺伝学、腫瘍遺伝学について研究・教鞭を取られ、2018年には岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 腫瘍制御学講座(臨床遺伝子医療学分野)教授に就任、診療科長として、急速に環境が変わっていくゲノム医療・遺伝子診療の最適化を目指して活動されておられます。

資格・主な専門医等

日本産科婦人科学会専門医・指導医／臨床遺伝専門医制度専門医・指導医／日本遺伝性腫瘍学会指導医・専門医／日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医／日本臨床細胞学会細胞診専門医／日本臨床薬理学会専門医制度指導医／日本女性医学学会認定女性ヘルスケア専門医・指導医

主な役職

日本人類遺伝学会 理事・評議員／日本産科婦人科遺伝診療学会 理事・代議員／クリニカルバイオバンク学会 理事／全国遺伝子医療部門連絡会議 理事／一般社団法人日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構 理事／岡山医師研修支援機構理事／日本遺伝性腫瘍学会 評議員・学術・教育委員会委員長／日本癌学会 評議員／日本臨床薬理学会 社員／日本女性医学学会 代議員／Taiwan Precision Medicine Society, Honor board member

講義内容

婦人科腫瘍を中心に、以下についてお話しいただく予定です。また、講演で取り扱った事例について参加者を小グループに分けてのディスカッションも予定しています。

- ・HBOC 診療ガイドライン 2021 年度版
- ・各診療科-遺伝外来&がんゲノム医療外来の連携(効果的・効率的なタイミング)
- ・ゲノム医療の今後の方向性(リキッドバイオプシー、新規薬剤開発など)
- ・事例を通しての理解(ディスカッション)

連絡先:兵庫県立大学看護学部内 がんプロ事務局

兵庫県明石市北王子町 13 番 71 号

TEL:078-925-0860 FAX:078-925-0858

E-mail:ganpro29-jim@cnas.u-hyogo.ac.jp



兵庫県立大学 大学院 看護学研究科

College of Nursing Art and Science, University of Hyogo